

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東
コード番号 2985 URL https://www.1st-stage.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本田 誠二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤川 和彦 TEL 06 (6347) 1106
中間発行情報提出予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	8,660	—	692	—	530	—	336	—
2025年3月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 336百万円(—%) 2025年3月期中間期 —百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	262.29	249.81
2025年3月期中間期	—	—

株式会社ファーストステージディベロップメントが本格稼働を開始したことに伴い、2026年3月期中間期連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期中間期の数値、対前年中間期増減率及び2026年3月期中間期の対前年中間期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	18,044	3,857	21.4
2025年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 3,857百万円 2025年3月期 —百万円

2026年3月期中間期連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,807	—	514	—	276	—	180	—	140.82

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2026年3月期中間期連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。また、上記の連結業績予想は、連結対象となる株式会社ファーストステージディベロップメントの業績予想を織り込んだ数値となります。なお、上記の連結業績予想は、従来の個別業績予想の数値と同様の数値としております。

※ 注記事項

- (1) 当中間期連結累計期間における重要な子会社の移動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動)

新規 1社(社名)株式会社ファーストステージディベロップメント、除外 1社(社名)ー

- (2) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	2,484,000	2025年3月期	2,484,000
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,200,000	2025年3月期	1,200,000
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	1,284,000	2025年3月期中間期	1,284,000

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

当社は、当中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、前中間連結会計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費の底堅さやインバウンド需要の回復を背景に持ち直しの兆しを示しました。実際、2025年4～6月期の実質国内総生産（GDP）は年率換算で約+1.0%の成長を記録し、景気後退の懸念をいったん回避した格好です。一方で、物価の高止まりや円高・株安、さらに米国をはじめとする主要国の保護主義や利上げ継続への警戒感など、内外に不透明要因が残ることも事実です。

当社が属する投資用不動産販売市場においては、需要は底堅く維持されているものの、建築資材や人件費の上昇、さらに低金利期の終わりを見据えた金利上昇圧力などによって市場は慎重な姿勢を崩しておらず、今後も予断を許さない状況が続いています。

このような背景のなか、当社は新規顧客層の開拓の他、新たな開発用地やマンションの取得等、投資家ニーズに沿う物件の獲得に努めてまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は、8,660百万円、営業利益は692百万円、経常利益は530百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は336百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

中間連結会計期間末における流動資産合計は、17,886百万円となりました。主な内訳は現金及び預金が3,205百万円、販売用不動産が8,509百万円、仕掛販売用不動産が3,602百万円、前渡金が1,854百万円です。

固定資産合計は、158百万円となりました。主な内訳は有形固定資産が29百万円、投資その他の資産合計が122百万円です。

この結果、総資産は、18,044百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債合計は、5,178百万円となりました。主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金が4,240百万円、未払法人税等が190百万円です。

固定負債合計は、9,007百万円となりました。主な内訳は、長期借入金が8,726百万円です。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、3,857百万円となりました。主な内訳は、資本金が80百万円、資本剰余金が938百万円、利益剰余金が3,656百万円です。

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、526百万円の減少となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,812百万円の支出となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益530百万円の計上、棚卸資産の増加額3,730百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5百万円の支出となりました。これは主に、敷金の差入による支出3百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,291百万円の収入となりました。これは主に、長期借入れによる収入9,169百万円、長期借入金の返済による支出5,669百万円、配当金の支払額157百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月15日付「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

		当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		3,205,796
売掛金		545
販売用不動産		8,509,000
仕掛販売用不動産		3,602,471
前渡金		1,854,147
その他		714,327
貸倒引当金		△139
流動資産合計		17,886,149
固定資産		
有形固定資産		29,572
無形固定資産		5,919
投資その他の資産		
投資有価証券		3,950
敷金		48,063
出資金		13,910
繰延税金資産		33,243
その他		25,908
貸倒引当金		△2,450
投資その他の資産合計		122,625
固定資産合計		158,118
資産合計		18,044,268

(単位：千円)

当中間連結会計期間
(2025年9月30日)

負債の部

流動負債

短期借入金	130,092
1年内償還予定の社債	100,000
1年内返済予定の長期借入金	4,240,624
リース債務	2,433
未払法人税等	190,538
未払消費税等	44,658
賞与引当金	46,878
家賃保証引当金	950
その他	422,674
流動負債合計	5,178,848

固定負債

社債	120,000
長期借入金	8,726,383
リース債務	5,458
役員退職慰労引当金	154,724
その他	1,225
固定負債合計	9,007,791

負債合計

14,186,640

純資産の部

株主資本

資本金	80,000
資本剰余金	938,375
利益剰余金	3,656,057
自己株式	△816,934
株主資本合計	3,857,497

その他の包括利益累計額

その他有価証券評価差額金	129
その他の包括利益累計額合計	129

純資産合計

3,857,627

負債純資産合計

18,044,268

(2) 中間連結損益計算書及び中間包括利益計算書

中間連結損益計算書

	(単位：千円)
	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	8,660,488
売上原価	6,968,576
売上総利益	1,691,912
販売費及び一般管理費	999,368
営業利益	692,544
営業外収益	
受取利息及び配当金	3,101
受取賃貸料	9,512
信用保証料	1,841
その他	1,546
営業外収益合計	16,001
営業外費用	
支払利息	103,756
融資手数料	68,637
その他	5,984
営業外費用合計	178,378
経常利益	530,167
税金等調整前中間純利益	530,167
法人税、住民税及び事業税	190,538
法人税等調整額	2,852
法人税等合計	193,390
中間純利益	336,777
親会社株主に帰属する中間純利益	336,777

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	336,777
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	46
その他の包括利益合計	46
中間包括利益	336,823
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	336,823
非支配株主に係る中間包括利益	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位: 千円)
	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	530,167
減価償却費	5,817
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17,114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	46,878
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,702
家賃保証引当金の増減額 (△は減少)	660
受取利息及び受取配当金	△3,101
支払利息	103,756
融資手数料	68,637
売上債権の増減額 (△は増加)	565
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,730,266
前渡金の増減額 (△は増加)	△73,467
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△33,888
その他	△348,436
小計	△3,418,264
利息及び配当金の受取額	3,101
利息の支払額	△108,120
法人税等の支払額	△288,975
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,812,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△290
敷金の差入による支出	△3,347
その他	△2,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,829
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	19,092
長期借入れによる収入	9,169,767
長期借入金の返済による支出	△5,669,400
リース債務の返済による支出	△1,189
配当金の支払額	△157,932
融資手数料の支払いによる支出	△68,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,291,699
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△526,389
現金及び現金同等物の期首残高	3,728,290
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	3,895
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,205,796

(4) 連結中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年6月27日 定時株主総会	普通株式	157,932	利益剰余金	123.00	2025年3月31日	2025年6月30日

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。